

2020. 5. 26

学生の皆さんへ

【重要】6月1日以降の前期授業に関するお知らせ

豊橋技術科学大学理事・副学長

角 田 範 義

5月6日付けの「前期授業開始等に関するお知らせ」のとおり、前期授業は5月11日(月)から、オンデマンド方式による遠隔授業を順次開始しております。

国の緊急事態宣言は、5月14日に愛知県を含む39県、5月21日には大阪府、京都府、兵庫県の3府県及び5月25日には北海道、東京都等の5都道県で解除され、全都道府県が解除されましたが、愛知県をはじめ、多くは5月中の県等を跨ぐ不要不急の移動の自粛及び別添の「新しい生活様式」の実践例に掲げられる対策等感染拡大防止対策を実践していくことが求められています。

これらのことを踏まえ、本学では、5月19日に「新型コロナウイルス感染症に対する本学活動基準」を見直しました。

<https://www.tut.ac.jp/info/corona/katudo.html>

本学活動基準を踏まえ、6月1日以降の前期授業の予定等について、以下のとおりお知らせします。

●は大学が行うこと。○は該当する学生のみなさんに行っていただくこと。

- 6月1日(月)からも、オンデマンド方式による遠隔授業を引き続き行います。
- 対面式授業(主に語学、実験・実習)は最短で6月15日(月)から開始を予定しています。新しい生活様式等に掲げる対策の実践・励行を徹底し、感染拡大防止措置を行い、遠隔授業と対面式授業を併用して行っていく予定です。
- なお、県外から移動された場合、本学に通う居住地(豊橋市内等)に戻ってから、2週間は新しい生活様式等の実践・励行を徹底のうえ、自宅待機を求めます。
- 県外に現在、居住されている方は、当該地域、移動経路の地域等の状況等に注意しつつ、本学に通う居住地(豊橋市内等)への具体的な移動日を検討し、移動願います。移動にあたっては、感染拡大を予防する「新しい生活様式」の実践例に掲げられる対策を実践してください。
- なお、感染リスクが高まる恐れがあると判断された場合又は不安に感じられた場合は、無理な移動はせず、現在の居住地で引き続き、遠隔授業を受講してください。
- 渡日・再渡日できない外国人留学生の皆さんも含み、大学構内での授業が受けられないことによって不利にならないように配慮します。
- 引き続き、教務情報システムに、各授業の開始状況を一覧表で公開します。
- 大学への入構は、学生宿舎生、研究室等における教育研究活動、就職指導を受けること等が認められた場合を除き、5月31日(日)まで原則禁止となっていますので注意してください。(入構については指導教員又は教務課等に確認してください。)

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びにいくな**ら屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話を**する際は、可能な限り真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話を**するときは、症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったら**まず手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒**
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定